

# “全国的にも珍しい”災害訓練【第二報】

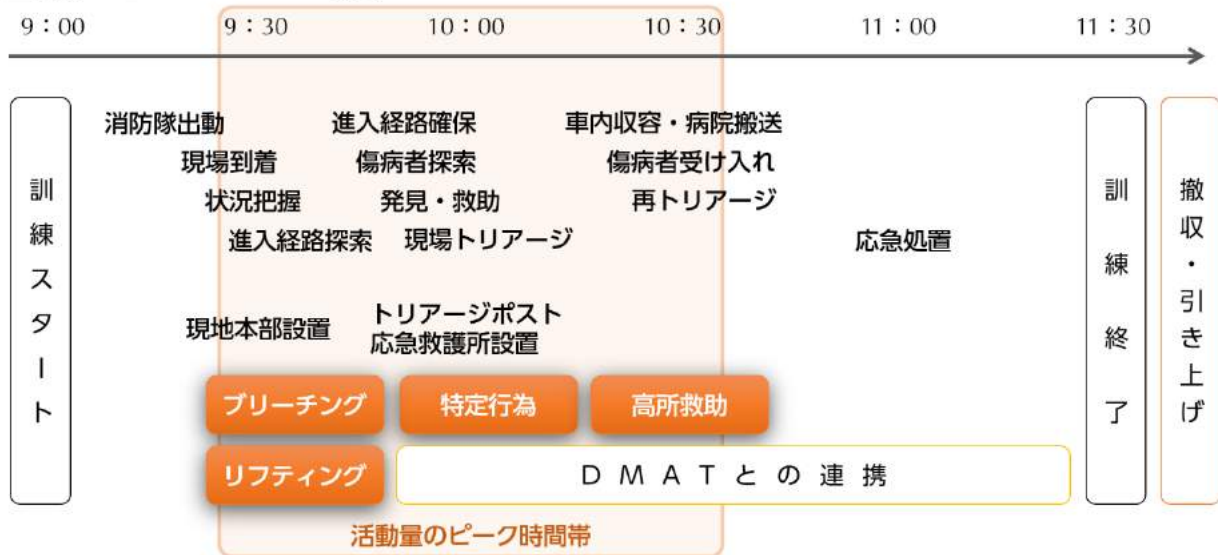
## 実際の建物を破断・開放するブラインド訓練

### 【本件のポイント】

- 実際の建物を破断・開放する訓練は全国的にも希少
- 傷病者の場所や容態、救出経路などは事前開示せず
- 参加する消防隊員も初体験の連続となる実践的訓練

学校法人 関西医科大学（大阪府枚方市、理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）総合医療センター（大阪府守口市、病院長・岩坂壽二）が2月2日（木）午前9時から行う大阪府守口保健所管内健康危機管理関係機関会議の連携訓練、および守口市門真市消防組合の集団災害警防計画に依拠した、大規模災害で生じる多数の傷病者を円滑に救出・救護するための訓練について、当日の活動内容などの概要をお伝えします。

### ■訓練当日のスケジュール概要



なお、訓練終了後消防・保健所・病院の担当者質疑応答を実施する予定ですが、終了時刻が変動する可能性があるため、希望者は現場に残って案内をお待ちください。

### 【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（田村、岡田、佐脇、小森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2126 ファクス：072-804-2547 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

## 【別添資料】

### ■メディア関係者当日集合場所・受付時間

- ・総合医療センター旧本館前 南側受付（8：30～8：50） ※お名刺を1枚ご用意ください

### ■取材時の注意点

- ・受付終了後、9：00 までを下見時間としますので、希望者は受付時間までにご来院ください
- ・当日は訓練中も並行して解体工事を進めていますので、必ず係員の指示に従ってください  
また、工事エリアには立ち入らないようご注意ください
- ・安全上の理由から、建物内に立ち入ることができるのは**1社2名**までとさせていただきます
- ・防塵マスク、ヘルメットをご用意しておりますが、極力各自でご用意いただけますようお願いいたします
- ・現場は取り壊し中で足場が悪くなっており、動きやすい服装、靴の着用をおすすめいたします
- ・今回の訓練は、参加する消防隊員や DMAT 隊員、その他参加者も  
プログラム内容を知らされずに行われるブラインド訓練です  
訓練中の参加者はまず現状把握に追われますので、取材に際しては十分にご配慮ください
- ・現場の参加者に質問がある場合は後日回答いたしますので、広報担当者までお寄せください
- ・ブリーチング中の取材撮影は自由に行っていただいても構いませんが  
訓練中の隊員の活動を妨害しないよう十分にご注意ください
- ・ブリーチング中は火花や粉塵が大量に発生すると思われ  
撮影機材の不具合や破損・汚損には十分に注意ください
- ・現場における万が一の事故、受傷、機材の損傷などは、本学では一切責任を負いません  
ご自身の安全確保と撮影機材などの保全是、各自の責任において行ってください

### ■使用予定機材

破壊資機材：ハンマードリル、削岩機、発電機、  
コンクリートチェーンソー、鉄筋カッター

使用用途：耐火造の倒壊建物内に取り残された要救助者に外部から接触する  
ことが出来ない場合、上記資機材を使用し、ブリーチング（※）により要救助者に接触します。  
※倒壊した建物などでの救援活動の際、壁や床などを壊し、進入・救出に必要な開口部をつくる技術

要救助者搬送資機材：フルスケッド、ハーフスケッド

使用用途：要救助者に接触すれば、観察を実施し、保温及び搬送のためパッキング  
シート（ブルーシートに毛布を付けたもの）にて包み込みます。  
その後、要救助者搬送に際し、瓦礫等により狭隘であれば、  
上記資機材を使用し、悪路上滑らせて搬送します。

### 【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（田村、岡田、佐脇、小森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2126 ファクス：072-804-2547 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

【別添資料】



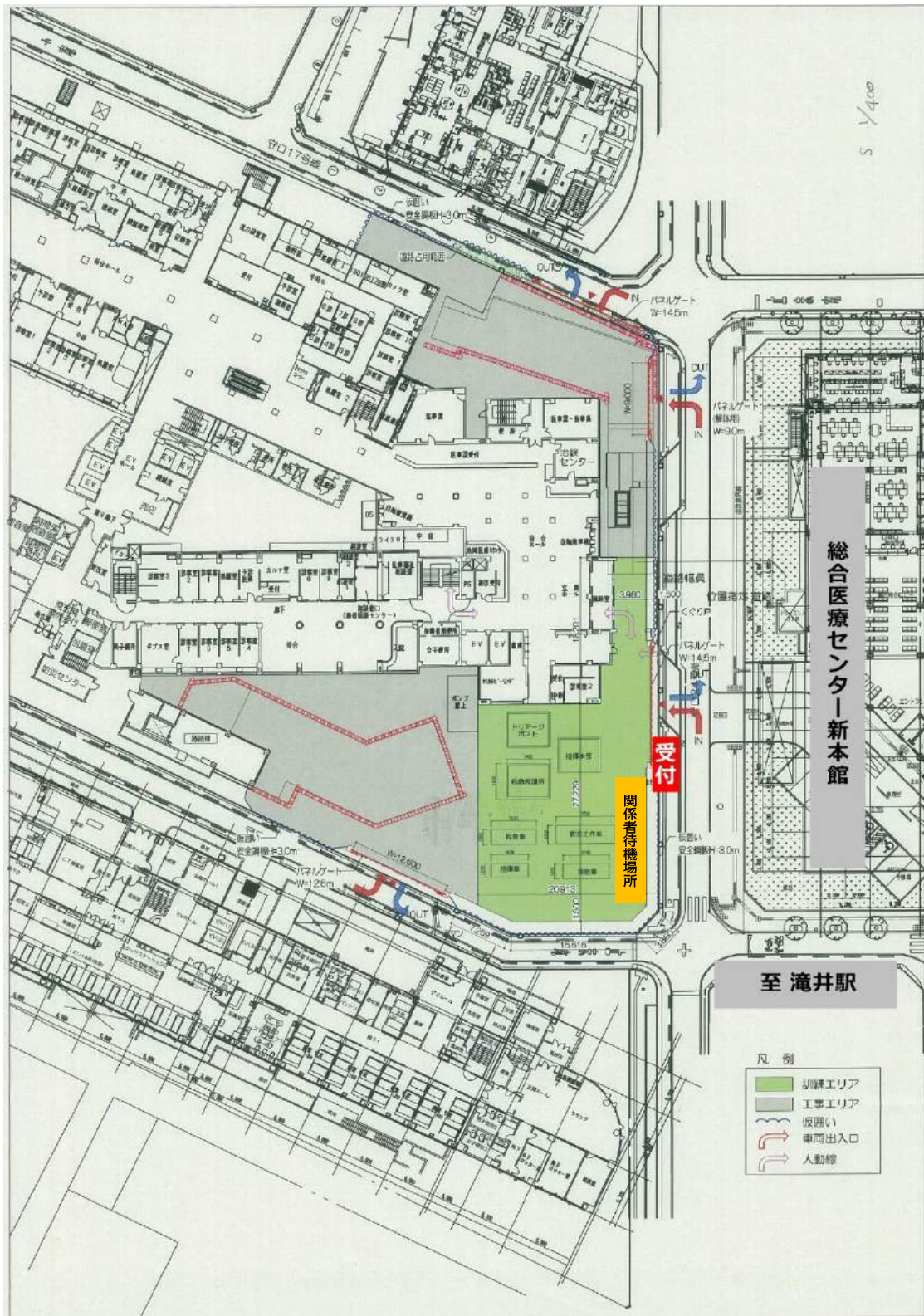
【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（田村、岡田、佐脇、小森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2126 ファクス：072-804-2547 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

【別添資料】



【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（田村、岡田、佐脇、小森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2126 ファクス：072-804-2547 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

# “今しかできない”災害訓練を実施

## 解体工事中の総合医療センター旧本館を実際に破壊

### 【本件のポイント】

- 2/2 総合医療センターで災害訓練を実施
- 解体工事中の旧本館をフル活用
- 壁の破壊など、本番さながらの救助訓練を予定

学校法人 関西医科大学（大阪府枚方市、理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）総合医療センター（大阪府守口市、病院長・岩坂壽二）は、2月2日（木）午前9時から大阪府守口保健所管内健康危機管理関係機関会議の連携訓練、および守口市門真市消防組合の集団災害警防計画に基づき、大規模災害で生じる多数の傷病者を円滑に救出・救護するための訓練を実施します。

本学附属病院（枚方市）と総合医療センターにおいて例年秋に行っている大規模災害訓練とは異なり、今回は現在解体工事中の旧本館をフル活用。大規模災害で倒壊した建物に見立て、旧本館各所に要救助者を配してのDMAT活動や、必要に応じて壁や床を破壊するなどブリーチング※を用いた救出活動を行います。これにより、本番に即した訓練を実現する予定です。



訓練の会場となる、解体工事中の旧本館

### 【災害訓練概要】

日 時： 2017年2月2日（木）9:00～12:00

場 所： 関西医科大学総合医療センター（守口市文園町10番15号）

参加団体： 守口市門真市消防組合、大阪府守口保健所、当院

備 考： 取材希望のメディアの方は、1/31までに下記問い合わせ先へ事前にご連絡ください。当日の集合場所や取材時の注意点などをご説明します。

※倒壊した建物などでの救援活動の際、壁や床などを壊し、進入・救出に必要な開口部をつくる技術

### 【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（田村、岡田、佐脇、小森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2126 ファクス：072-804-2547 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp